

第17回 岩手県障がい者技能競技大会

「チャレンジいわてアビリンピック2019」

「喫茶サービス部門競技」課題について

基本事項：

- 1、競技方法は規定と自由の2部門で行い、審査し総合点で順位決定する。
- 2、規定課題は場面設定及び指示事項に従い遂行、自由課題は実際の喫茶営業形態でのサービスを制限時間内で順番の行い、競技者のサービスに従事する資質を重視。
- 3、競技者は、頭髪、爪等身だしなみを整え、喫茶サービスに相応しい服装を各自着用の事。

規定競技課題：

・課題 競技時間 5分

・指示事項

*既にテーブルに着席して、メニューを見ているお客様へのサービス。

- イ、お客様に笑顔で挨拶をし、水をサービスする。
- ロ、注文を伺い、伝票記入後、調整係に正しく伝える。
- ハ、注文を受けたアイテムを正しくサービスする事。
- ニ、お客様の退席を笑顔の挨拶にて見送り、テーブルを片付け、整理する。
- ホ、競技中に発生する不測の事態に対応する。

メニュー： 以下のアイテムを予定。

- ・ ホット・コーヒー
- ・ レモンティー
- ・ アイス・コーヒー
- ・ オレンジジュース
- ・ 他

自由競技課題：

*競技時間 20分

3～5人のグループで20分間、実際の喫茶営業形態の様にサービス、片付け等を行い時間内に複数回サービス機会を持つ。競技時間中は、担当競技委員の指示に従い行動し、もし対応に困った場合、競技委員に相談して対応する。メニューについては規定課題と同様とする。

「チャレンジいわてアビリンピック 2019」

喫茶サービス部門競技課題

規定課題 競技時間 5 分間

* 競技者はスタートラインに立ち、審査委員の合図で開始してください。

● いつもご利用頂いているお客様という設定で以下の課題に取り組んでください。

- 1、既に、テーブルに着席してメニューを見ているお客様に、笑顔で挨拶し（ポイント：ただ「いらっしゃいませ」だけではなく、いつもご利用頂いている事を意識し、心地よいと感じる様な挨拶をそれぞれ工夫する事）、お客様の右側からグラスに入った水をお出しして下さい。
- 2、笑顔でお客様の飲み物等の注文を伺ってください。その際、必ずお客様に注文を復唱し（例えば：「コーヒーで御座いますね。」等）確認、その場で伝票に記入する。
- 3、パントリーに戻り、係に注文を正確に伝えます（ポイント：品名、個数を必ず伝える）
- 4、係が調整した飲み物等をトレイにのせお客様にお出しして下さい。その際、必ずお客様に一言声を掛け、注文された飲み物等をサービスしてください。
- 5、お客様が退席の際、笑顔で（例えば：「ありがとうございました又、お越しく下さい」等）と声をかけ見送った後、テーブル上のグラス等を片付け、ダスターで拭き、椅子等も整えリセットを完全に行う。（ポイント：テーブルを最初のキチンとした状態に戻す）
- 6、課題を終了し、指定場所に戻り「課題終了しました」と審査委員に声をかけてください。
- 7、競技中に起こる様々な事態に対して、対応して頂きます。

自由課題 競技時間 20 分間

- 3～5 人のグループで 20 分間、実際の喫茶営業形態の中でサービスして下さい。規定課題の様にお客様の設定は特に有りません。一回目の自分のサービス機会が終わったら、指定場所にて次のお客様の為に待機し複数回サービスを行い、自分の範囲だけではなく片付け等積極的に協力して行って下さい。競技時間中は、もし対応に困った場合、遠慮せず競技委員に相談し支持を受け対応して下さい。